

放課後子ども教室だよ

国見っ子わんぱく広場訪問

子ども教室充実のために

国見っ子わんぱく広場（国見町）

令和元年12月21日（土）訪問

開設年度

平成17年度

実施場所

国見町観月台文化センター

実施回数

11回（土曜8回、日曜・その他3回）

実施時間

4時間 土日他（8:00～12:00）

参加者

対象学年：1年生～3年生、登録人数：56名

配置スタッフ

安全管理員：2人、活動指導員：8人

活動内容

レクリエーション、創作、伝統行事体験、クッキング、伝承遊び



活動の実際

国見っ子わんぱく広場には、スタッフとして、町のスポーツ推進委員、学童クラブの指導員、地域の人形劇サークルの方など、様々な場で子どもたちと関わっている方が登録しています。

訪問当日の活動は、冬休み特別プログラムの「もちつき・お正月遊び」でした。町の老人会「寿クラブ」の協力により、「昔遊び」「もちつき」「ジャンボかるた」が行われました。「もちつき」では、大勢の寿クラブの方の「よいしょ！」というかけ声に合わせて、子どもたちが千本杵でもちをつきました。もちつきの準備・後片付け、調理も寿クラブのみなさんの担当です。子どもたちは、多くの方々の協力により、伝統的なもちつきを体験することができました。

「ジャンボかるた」は、「国見の民話」を題材にして、コーディネーターが手作りしたものです。お年寄り子どもたちでチームを作り、他のチームと競います。読み札を読むのは寿クラブの方です。参加者全員が、実にいきいきと活動をしていました。

子どもの居場所が、公民館の活動を通して地域のコミュニティの中に形成されていることを実感した訪問でした。

